

上松公園計画・設計についてのワークショップ

第2回 2006年12月9日(土) 農業会館3F
 ～大まかな内容を示した計画案を考えよう！～



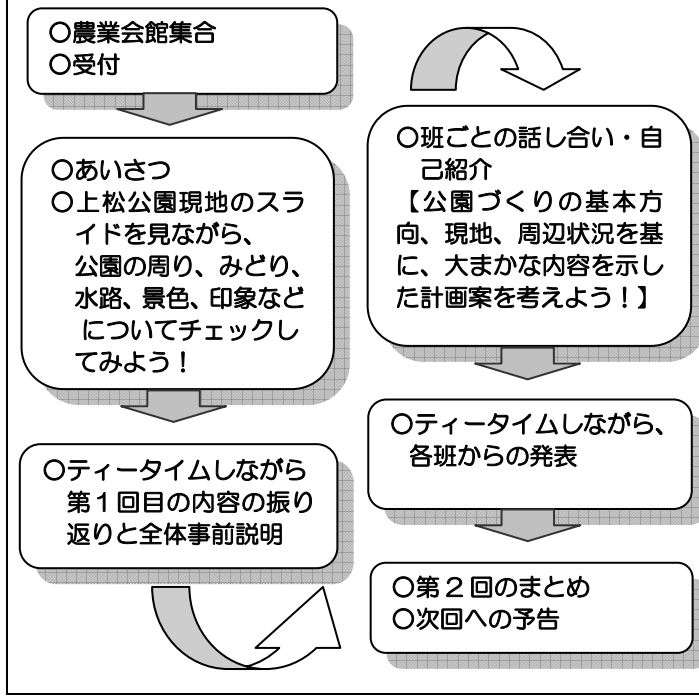
第2回のワークショップは、あいにくの雨でしたが、こどもさんも初めて参加してくれて、参加者総勢18名で行われました。今回のワークショップでは、第1回で話し合った公園づくりの方向性と現地、周辺状況を基に、上松公園の地図に大まかな内容を示した計画案をみんなで考えました。

【第2回ワークショップの目的】

- ・公園づくりの基本方向を踏まえて、上松公園と周辺地のスライドを見ながら現地を体感しましょう。
- ・気づいたことを話し合いながら、どんな地域にしていきたいか、どんな公園にしていきたいかについて考えてみましょう。
- ・これまでの内容を整理し、大まかな内容を示した計画案を考えてみましょう。



■第2回ワークショップの流れ



■ワークショップ全体の流れ

- 第1回 ワークショップ 11/18(土)
 「公園づくりの目的と基本方向を共有しよう！」
 ・余暇の過ごし方、まちや住環境、公園づくりについて話し合い、班ごとにまとめて、発表しました。
 ・公園づくりの基本方向を、みんなで共有しました。
- 第2回 ワークショップ 12/9(土)
 「大まかな内容を示した計画案を考えよう！」
 ・公園づくりの基本方向を踏まえて、上松公園のスライドを見ながら現地を体感しました。
 ・気づいたことを話し合いながら、どんな地域にしていきたいか、どんな公園にしていきたいかについて考えてみました。
 ・これまでの内容を整理し、大まかな内容を示した計画案を考えてみました。
- 第3回 ワークショップ
 「大まかな内容を示した計画案の発表と設計プランに向けて確認しよう！」
 ・これまでの内容を整理し、大まかな内容を示した計画案を発表します。
 ・公園の内容の確認をし、設計プランに向けての意見交換をしましょう。
- 第4回 ワークショップ
 「設計プランの発表と管理の方策について考えよう！」
 ・設計を行うための計画案を発表します。
 ・住民参加を基本とした管理の方策や取り組みについて検討しましょう。

■スライドを見ながら、みんなで上松公園を体感しました！！

あいにくの雨で、実際に現地で上松公園を体感することはできませんでしたが、航空写真や現地写真を見ながら、上松公園と周辺地をはじめみんなで体感しました。



2007年1月発行
 岸和田市都市整備部公園緑地課
 施設整備担当
 (TEL: 423-9580)

■地図にみんなで計画案をつくってみましょう！！

「ゾーニング」という言葉を聞いたことはありますか？「ゾーニングとは…地割（建築では間取り）を考えることで、公園設計を決める重要な作業」のことです。今回は、自分以外の人も含めて、「どんなこと」を「どんな場所」でするのか、それを公園の上で具体的に考えてみました。ここでは、各班で話し合った意見を紹介します。

A 班



○全体について

- ・テーマ 「みんなの公園」
- 「使う」「見守る」「地域の交流」
- ・明るい公園（危険でない）

○みどりについて

- ・大きな木
- ・菜園花壇

○水について

- ・水遊び
- ・生活用水？
- ・ザリガニ採り

○広場について

- ・芝生の広場
- ・子供が遊べる場所

○子供が遊べる所、遊具について

- ・子供が遊べる遊具
- ・健康遊具
- ・3on3（ハーフバスケットゴール、芝生でもOK?）
- ・ボードパーク（有料?照明?）

○施設について

- ・オープンカフェ
- ・雨よけ、日よけ

○園路について

- ・ウォーキング園路、周遊

○照明について

- ・夜の公園利用

○休憩について

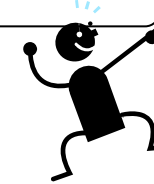
- ・木陰（見通しは良く）
- ・おしゃべり
- ・遊ぶ人をながめる

○ルールづくりについて

- ・安心して使える、遊べる
- ・見通し大切
- ・段差はダメ
- ・ホームレス対策
- ・犬の散歩、フンの問題

○防災広場について

- ・公園と役割分担
- ・サッカー
- ・ソフトボール
- ・臨時駐車場



B 班



○全体について

- ・テーマ 「なまよしよりあいニコニコ広場」

○みどりについて

- ・ボランティアの花壇
- 地元の花、土地の花で。でもバラ（岸和田市の花）は大変？花いっぱい運動が盛ん。助成金もある。コスモスは広がってきれい。近くで利用できる方が世話をできる。
- ・広場の周りに樹木
- みどりはいる。あまり茂りすぎるとダメ。大きくしすぎない。トキワギ、クスノキ（岸和田市の木）
- ・緑と広場の空間のバランス

○水について

- ・水路につなげたピオトープ池→ホテル
- ・水路の近くに植えた低木や、自然に生えてきた木を大きく育てる

○広場について

- ・芝生がいい→草になる。何でも使えるから。
- ・イベント、スポーツなど多目的に利用できる空間

○子供が遊べる所、遊具について

- ・子供が安心して遊べる場所
- 休憩施設や道路から近く、見通しを良くする。木もあまりなく、低い木。親子で来られる。遊具は鉄棒等、子供の成長にあわせたもの等

○休憩・施設について

- ・コンビニのものを食べることでできる場所
- ・ベンチ
- ・トイレ（いいトイレ、だんじりでも使えるトイレ）
- ・駐車場はない方がよい
- ゴミを捨てに来るから。前の道が混むから。
- ・屋根のある場所
- トイレ、卓球台、物入れ（掃除道具など）、休憩できる、防災に利用できる

○照明について

- ・ナイター
- 夏場に使えるから。しかし、たまり場になり危険？

○交流・ふれあいについて

- ・子供と老人会の交流→自然、工作などを通じて

○イベント・スポーツについて

- ・イベント広場
- 緑ばかりでなく、ある程度広場としておいておく
- ・若者達が仮設でステージを組んで使えるような場所
- ・交流ボランティア→餅つきなど
- ・親子で凧揚げ、飛行機飛ばし→昔は田んぼでやったが、今はそういう広場がない
- ・バドミントン、グラウンドゴルフができる場所がほしい→50~70人が使う!?

○ルールづくりについて

- ・使ったあとはきれいにする



C 班



○全体について

- ・テーマ「ふれあいワイワイ健康広場」

○みどりについて「シンボルの緑」「ワイワイ土広場」

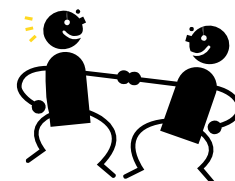
- ・シンボルの木
- ・道に沿ってみどりがあり、道から見通しのよい公園
- ・地面が土ではなく、コンクリートなどの舗装とみどりがあがる空間
- ・四季折々の木々と落ち葉のある公園
- ・植物や土などの自然を通して、子供から高齢者まで世代間交流をワイワイとしてほしい

○水について

- ・水は循環させたい
- ・噴水があったらいいな

○広場について「健康広場」

- ・親子がふれあえるような芝生広場
- ・盆踊りができる広場
- ・夜空の星を見ることのできる広場



○子供が遊べる所、遊具について

- ・大きく長いコンクリートの滑り台 & 砂場がほしい
- ・砂場は危険
- ・うんてい
- ・遊具は公園の真ん中にほしい

○休憩・施設について

- ・明るく楽しいトイレ
- ・お年寄りも座りやすいベンチ
- ・バリアフリー
- ・買い物帰りにちょっと休める場所

○地面について

- ・人工的な舗装ではない道

○交流・ふれあいについて「ふれあい広場」

- ・若いお母さんの交流の場
- ・集まってふれあえる場
- ・くつろげる場所
- ・お年寄りを一緒に連れて行ける場
- ・子育ての場

○ルールづくりについて

- ・犬のフン対策

○周辺について

- ・道路の安全を確保してほしい